

ハワイ州観光局

ハワイ基礎編

P4 時差&フライト時間

- ハワイは日本との時差は19時間です。例えば日本が午前0時の時、ハワイは前日の午前5時となります。簡単な計算方法は、日本の時間にプラス5時間マイナス一日です。
- 気流の影響もありますが、飛行時間は通常往路（日本からハワイ）は約6.5~7時間、復路（ハワイから日本）は約8.5~9時間となります。
- 日本各地からオアフ島とハワイ島へ直行便が就航しています。
 - 現在日本からは東京（成田、羽田）、大阪、名古屋、北海道、福岡から直行便が運行されています。（新型コロナウイルスの影響で運休の場合あり）
 - 日本=ホノルル：東京（成田、羽田）、大阪、名古屋、北海道、福岡
 - 日本=コナ：東京（成田、羽田）
 - 直行便運行航空会社：全日空、日本航空、ハワイアン航空、デルタ航空、大韓航空、ユナイテッド航空、エア・アジアX

P5 隣島間のフライト時間

- ホノルル空港（オアフ島）⇔コナ（ハワイ島）：
- ホノルル空港（オアフ島）⇔ヒロ（ハワイ島）：
- ホノルル空港（オアフ島）⇔ラハイナ（マウイ島）：
- ホノルル空港（オアフ島）⇔ウエストカパルア（マウイ島）：
- ホノルル空港（オアフ島）⇔リフエ（カウアイ島）：
- ホノルル空港（オアフ島）⇔カウナカカイ（モロカイ島）：
- ホノルル空港（オアフ島）⇔ラナイシティ（ラナイ島）：

P6 ハワイ基本情報（人口、面積、州都、州旗、州花、州島）

- 正式名称：アメリカ合衆国ハワイ州
 - 1959年にアメリカ合衆国50番目の州となりました。
- 8島から構成されています。（北西から：ニイハウ島、カウアイ島、オアフ島、モロカイ島、ラナイ島、マウイ島、カホオラヴェ島、ハワイ島）観光客が訪問できるのは、ニイハウ島、カホオラヴェ島以外の6つの島です。
- 人口：142.7万人
 - ハワイ州の全人口は約142.7万人で、約100万人弱がオアフ島に住んでいます。
- 面積：約1万6,635 km²
 - 主要4島の大きさ
 - オアフ島：約1,546 km²
 - ハワイ島：約10,433 km²
 - マウイ島：約1,884 km²

ハワイ州観光局

ハワイ基礎編

- カウアイ島：約 1,430 km²

- 州都：ホノルル(オアフ島)
 - ハワイ州都はオアフ島ホノルルです。カメハメハ 3 世により、当時マウイ島ラハイナにあった首都を 1845 年にホノルルに移した歴史があります。

- 州旗：ハワイ王朝時代より親交の深かった英国のユニオンジャックと、ハワイ 8 島を示す 8 本のライン（赤・白・青）から構成されています。
 - ハワイ州旗はハワイを象徴するもので、ハワイ王朝時代より、暫定政府、共和国、そして米国準州時代を経て現在までデザインは変わっていません。英国のユニオン・ジャックがあしらわれている州旗は米国で唯一ハワイ州のみで、一時期大英帝国の強い影響下にあった歴史の名残りです。

- 州花：マオハウヘレ（イエロー・ハイビスカス）
 - 州花の名前は“Maohauhele (マオハウヘレ)”、一般的にはイエロー・ハイビスカス(ハイビスカス・ブラッケンリッジー)として知られるハワイ固有種です。

- 州木：ククイ
 - ハワイ語名はククイ。メレ（ハワイの歌）のなかにもよく描かれるこの木は、山の木々のなかでも葉色が薄いので、比較的簡単に見分けがつかます。実から採取する油で明かりを灯したり、魚料理の味つけに使われたことから、文化的に重要な木とされます。実のナッツからはレイが作られます。

- 州鳥：ネネ（ハワイガン）
 - ハワイ州鳥であるネネ（*Branta sandwicensis*／ハワイガン）はガチョウの一種で、ハワイ諸島固有動物です。鳴き声が名前の由来です。

- 州魚：フムフムヌクヌクアプアア
 - ハワイ州魚として親しまれているフムフムヌクヌクアプアア(Rectangular Triggerfish／タスキモンガラ)は一時期、認定期限が切れたために「ハワイに州魚はいない」とメディアに報道されたことがありましたが、2006 年の州議会で再び復位したという経緯があります。

P7 ハワイの気候

- ユニークな地理、地質、多様な自然や亜熱帯性の気候、様々な動植物の固有種、活発な火山活動
- ハワイ諸島でも気候や降雨量、晴天率が大きく異なるため、世界にある 17 気候区分のうち 15 が存在します。
- ハワイ州最高峰のハワイ島マウナケアでは冬に降雪することもあります。

ハワイ州観光局

ハワイ基礎編

P8: ハワイの8つの魅力ポイント - プレゼン記載

P9: ハワイ主要6島 - プレゼン記載

P10: ハワイ主要6島の紹介

- **ハワイ諸島：**
 - 約132もの島々からなり、主要な島は6つ。太平洋の真ん中に位置する
 - 日本から東に約6,500 kmに位置、ハワイ諸島は一年間に7 cm～10 cm北西に動いています。
 - ハワイ諸島は海底からマグマ（ホットスポット）が海面に隆起し、火山噴火活動から形成されたものです。ハワイの火山は盾状火山タイプです。
 - ハワイ州は8島で構成されていますが、旅行者が訪問できる島は主要6島となります。
 - オアフ島以外の島は一般に「ネイバーアイランド」と呼ばれています
- **各島々の紹介：**
 - **オアフ島：世界屈指のリゾートを誇る人気エリアを擁する観光の中心**

ハワイ全体人口の80%が集中している州都ホノルルは、政治・経済の中心地となります。ハワイの観光の拠点としても活気にあふれ、空の玄関口となるダニエル・K・イノウエ国際空港（ホノルル）には毎日、世界各国からの多くの観光客が降り立ちます。高層ホテル群や大型ショッピングセンターがそろった近代リゾート、点在する美しいビーチ、冬にはビッグウェーブが押し寄せるノースショアや雄大なコオラウ山脈などのダイナミックな自然が共存しています。ハワイの王朝を偲ぶ歴史スポットや、多国籍文化ならではのグルメなど、多彩な魅力にあふれた島です。
 - **ハワイ島：最大の面積を誇る島、他の場所にはない大自然に出会うことができる**

西海岸は、カイルア・コナ、コハラコーストなど、有名なホテルやゴルフ場が林立する高級リゾートエリア。一方、東にはノスタルジックな古い町並みのヒロがあります。東西南北で全く違う顔を持つのも、この島の魅力です。活発な噴火活動を続けるキラウエア火山があるハワイ火山国立公園は、人気No.1のスポットです。また、島の中央部には、標高4,000m級のマウナケア、マウナロアがそびえ、山頂では雪が降ることもあります。島内は、17のケッペン気候区分17の気候区分のうち10の気候区分があります。
 - **マウイ島：ハレアカラ国立公園が有名なロマンチックな2番目に大きな島**

ハワイ島に次いで、2番目に大きい島、マウイ島。数十万年のハレアカラ火山の噴火により、2つの島が1つになったと言われます。マウイは18世紀にカメハメハ大王が王朝の拠点を置いたことでも知られ、その後、サトウキビ産業や捕鯨産業で賑わった島です。当時の首都ラハイナは、今も昔の栄華を感じられる港町です。リゾートエリアは西のカパルア地

ハワイ州観光局

ハワイ基礎編

区、カアナパリ地区、南のワイレア地区、そして東端の秘境、ハナ地区。宿泊施設は5つ星クラスの豪華リゾートから手頃なコンドミニアムまで豊富にそろっています。ダイナミックなハレアカラ、自然が造り出した美しい渓谷、ホエールウォッチング、世界的な有名なゴルフコースなど、アクティビティに事欠きません。

P11 ハワイ主要 6 島の紹介

- **カウアイ島：最北端にあり、ハワイ諸島最古の歴史ある島**

ハワイ主要 6 島の中で最北に位置し、地形学的にも最も古い島です。1778 年にキャプテン・クックが上陸したことで知られます。19 世紀にはサトウキビや捕鯨産業が盛んでしたが、現在は一部の製糖工場が残るのみで観光が主産業です。500 万年上の長い年月をかけて浸食された、ナパリ・コーストやワイメア渓谷など、壮大な自然が島の最大の魅力。白砂の美しいビーチもあちこちに点在します。島の主要エリアは主に 4 つに分かれ、それぞれの特色をもちます。島の中心であるリフエ（群庁所在地）、ワイレアや小さな町カパアがある東海岸、晴天率が高い南海岸にある人気リゾート地区、ポイプ。そして、北海岸には高級リゾートのプリンスヴィルやハナレイなどがあります。

- **ラナイ島：**

各界の著名人が訪れるプライベート感のあるアイランドです。大半の人が暮らしているのは島内唯一の町、ラナシティ。空港からラナシティまでは道路が舗装されていますが、それ以外は赤土のダートや岩屋石がそのままの未舗装道路です。高級ホテルも 2 つあり、ラグジュアリーな島としても知られています。

- **モロカイ島：伝統文化が残る手つかずの自然がある**

全長 61 km、幅は広いところでもわずか 16 km のモロカイ島。中心部となる町カウナカカイやリゾート地区カルアコイがある島の西側はゆるやかな丘陵や草原地帯、高峰が連なる東側には絶壁や渓谷など壮大な自然が残ります。道路事情はいたってシンプルで、島を横切る唯一のハイウェイ、カメハメハ V Hwy と、それに続く数本の道だけで島の名所を網羅できます。しかも、信号は 1 つもありません。また、ニイハウ島に次いでネイティブハワイアン比率が高い島であり、昔からの風習や伝統が今も大切に守られています。北海岸のカラウパパは、1800 年代に重い病として恐れられたハンセン病患者の療養所があった場所として知られます。ベルギー人のダミアン神父は生涯を通じて、隔離された患者を献身的に支えた聖人として今も語り継がれています。

P12 ハワイ各島のキャッチコピー - プレゼン記載

P13 オアフ島 - プレゼン記載

P14 ハワイ島 - プレゼン記載

ハワイ州観光局 ハワイ基礎編

P15 マウイ島 - プレゼン記載

P16 カウアイ島 - プレゼン記載

P17 ラナイ島&モロカイ島 - プレゼン記載

P18 アロハとは？ - プレゼン記載

挨拶はもちろんのこと、看板や商品など、至るところで出逢う“アロハ”の言葉。多くの人が最初に覚えるハワイ語“アロハ”は、アロハスピリットを象徴する、5つの言葉の頭文字をとったもの

「こんにちは」の他にも、「さようなら」、「愛しています」という多様な意味を持っている

- A kahai 優しさ
- L ōkahi 協調性
- ‘O lu‘olu 思いやり
- H a‘aha‘a 謙虚さ
- A honui 忍耐

P19 ハワイを創り上げた王族たち

- ハワイ王国の誕生から、1893年に王権を放棄するリリウオカラニ女王まで、8人の王によって統治されていた
- ハワイの王族たちを知ると、ハワイの至るところで王国時代の歴史を感じることができます。もっと、ハワイの王族についての詳細は：
アロハプログラム <https://www.aloha-program.com/curriculum/lecture/detail/121>
- **カメハメハ大王**
 - 来島したクック船長と親交を深め、積極的に西欧技術を取り入れたことで、戦いに勝利。
 - ハワイ 8島を統一し、初代国王となりました。
 - ホノルル・ダウンタウンのハワイ州最高裁判所の前に設置されている銅像が最も有名です。6月11日のカメハメハデー前後には、銅像にレイを贈るセレモニーも開催されます。
- **カラカウア王**
 - ワイキキの通りの名にもなっている、第7代カラカウア王。明治14年、初の現職外国元首として来日を果たし、明治天皇と謁見。
 - メリーモナーク（陽気な王様）と呼ばれて親しまれており、フラやハワイ語などハワイの文化復興に貢献した人物です。
 - 銅像は、カラカウア通りとクヒオ通りの分岐点に建っています。
- **リリウオカラニ女王**
 - ハワイ王国第8代（最後）の国王であり、唯一の女王

ハワイ州観光局

ハワイ基礎編

- ハワイ王国崩壊後、幽閉された悲劇の女王としても知られています。
- 兄のカラカウア王と共に優れた音楽家で、ハワイアンソング「アロハ・オエ」の作者としても有名。
- 銅像はダウントウンのハワイ州政府庁と現・リリウオカラニ通りにたたずんでいます。

P21 ハワイで注意したいこと- プレゼン記載

P22 海・ビーチで注意したいこと

ビーチでの安全

- ・ ライフガードのいるビーチを利用しましょう。
- ・ 風、海流、波が割れる場所や海に出入りする際には安全な場所を知って、意識しましょう。
- ・ 海の状況がわからない場合や少しでも不安がある場合はライフガードに確認しましょう。

海洋生物たちを守る取り組み

- ・ ハワイは、世界の絶滅危惧種の宝庫と称されるほど、貴重な生物がたくさん生息しています。ウミガメ、クジラ、イルカ、モンクシールといった海洋生物は、絶滅危惧種とされています。これらの海洋生物に遭遇した際は、一定距離を保って、離れて観察しましょう。NOAA（米海洋大気局）は、絶滅危惧種に指定されている動物たちを保護するため注意喚起を行っています。
 - ・ ウミガメ(ホヌ) 3m
 - ・ クジラ 90m
 - ・ イルカ 45m
 - ・ あざらし(ハワイアンモンクシール) 15m

日焼け止め

- ・ 2018年7月31日サンゴ礁を有害物質から守る法案が成立しました
- ・ 2021年1月1日販売禁止対象となる日焼け止めは州内販売禁止となる
- ・ 販売禁止対象となる日焼け止めは、有害物質であるオキシベンゾン、オクチノキサートが含まれるものです
- ・ サンゴ礁を保護するために、有害物質が含まれていないか、Reef safe と書かれた日焼け止めを購入しましょう

P23 道路で注意したいこと

- ・ 道路の横断は横断歩道で横断歩道がないところで道路を横断する(Jay Walk)と、罰金 130 ドルです
- ・ 道路横断中の歩きスマホは厳禁
- ・ 道路横断中は、スマホだけでなく電子機器全般が利用禁止です(音声通話は対象外)
- ・ 15~35 ドル(初犯)の罰金が科せられます(ホノルル市)

ハワイ州観光局

ハワイ基礎編

- 信号が点滅したら横断禁止
- カウントダウンタイマーが秒読みを開始した時点で横断禁止、罰金 130 ドルです

P24 その他、滞在中に注意したいこと

公共の場所での喫煙禁止

- 公共施設、ホテル、レストラン、ビーチ、公園などでの施設は、出入り口から 6m以内も含めて禁煙(加熱式たばこ含む)です。喫煙/飲酒は 21 歳からです。

公共の場所での飲酒禁止

- ビーチ、公園、路上、バスやタクシーの車内など、公共の場での飲酒は禁止です。喫煙/飲酒は 21 歳からです。

子供を一人にしてはいけない

- 12 歳以下の子供を保護者(13 歳以上)なしで一人きりにしてはいけません。車内待機をさせることもできません。

お買い物はエコバッグ持参にて

- 2020 年 1 月 1 日から全てのレジ袋は有料です。環境保護の観点からもエコバッグを利用しましょう

免許証

- 有効な日本の免許証とクレジットカードがあれば借りられますが、万が一の時のために国際免許証を携帯することをおすすめします。運転時はパスポートの携帯が必須となります

P25 関連映像でマナーをチェック - プレゼン記載

P27 旅の AtoZ

入国関連、パスポート期限

- 90 日以内の観光目的で入国する場合、有料の ESTA 申請が必要です
- パスポートの有効期限は帰国日まであれば渡航可能ですが、入国時から 90 日以上の有効期限がある事が望ましいです

ESTA (米国電子渡航認証システム)

- 遅くでも出国の 72 時間前までに申請しましょう。 <http://esta.cbp.dhs.gov/>

税金

- ハワイ州税が買い物や食事、ホテル代に加算、島ごとに異なります
- チップ：ポーターは荷物 1 つにつき 1 ドル程度、ベルボーイやルームキーパーには 1 ドル程度、タクシーやレストランは 15%程度が目安です

島内交通

ハワイ州観光局

ハワイ基礎編

- 道でタクシーを拾う習慣はなく、タクシー乗り場か電話をするのが一般的。レンタサイクル等も各所にあります。公共交通機関は The BUS が運行しています
<https://www.allhawaii.jp/article/transportation/34/>

気候／服装

- 平均 24°C／12 月～3 月は 15°C／4 月～11 月は 30°C を超す
- 一年を通して日中は T シャツに短パンの夏服で大丈夫ですが、朝晩冷え込む事もあるので、羽織るものを用意しましょう。渓谷や山へ行く際は防寒具、雨具も必要です
- ハワイの気候はとてもユニークで、ケッペンによる世界の気候帯の 175 候帯が存在していると言われています。（諸説あり）
- ハワイの気候は日本と比較して寒暖差が少ないのが特徴です。
- ハワイの気温は一年を通して 24°C～30°C 程度で安定しています。
- ハワイの雨期は 12 月～3 月でわか雨が降り、気温が 15°C まで下がることもあります。
- ハワイの乾期は 4 月～11 月で 30°C を超す真夏日が続く時期もありますが、湿度が低くカラリとして快適です。
- ハワイが年間を通して過ごしやすい理由として、東から西へ吹く貿易風が大きく影響しています。

電圧／電源

- 日本は 100V/50～60Hz、ハワイは 110～120V/50～60Hz と若干の違いがある為、長時間の利用や高熱を伴うものは電圧変換アダプターを利用しましょう

Wi-Fi／日本のスマートフォンの利用

- ホテルの部屋やロビーでは無料 Wi-Fi が使える場合もあります。またカフェなどでも使用可能なところがあるので、確認を。速度が遅い場合もあるので、使用頻度が多い方は Wi-Fi ルーターを日本からレンタルしましょう
- 日本で使っているスマホを使って、ハワイでインターネットに接続する方法は、主に以下の 3 つです。
 1. 現地の Wi-Fi 無料スポット
 2. 携帯キャリアのローミング
 3. 海外 Wi-Fi ルーターのレンタル

P29 Q&A

1. ハワイと日本の時差は 19 時間です。

- 日本が 19 時間先に進んでいます。例えば、ハワイが 1/1 の午前 5 時なら日本では 1/2 の午前 0 時です。「日本時間に 5 時間足して、マイナス一日する」と覚えておきましょう。

2. 約 132 島。

ハワイ州観光局

ハワイ基礎編

- 火山活動が活発なハワイ州は、マグマが吹き出すことによって島ができているため、島の数は約132島にも及びます。その中で観光客が訪問できるのはカウアイ島、オアフ島、ラナイ島、モロカイ島、マウイ島、ハワイ島の6島です。

3. 日本と同じで7～9月の夏は日差しも強く気温も高めで、11～3月は雨季のため雨が続くときもあります。

- 1年を通し、日中はTシャツ、短パン、サンダル、という夏の軽装で過ごすことができます。しかし、服装や携行品の準備では「冷房対策」と「紫外線対策」が大切です。

4. ハワイの公用語は英語とハワイ語です。しかし、ハワイ語はあまり使われません。

- ほとんどの主要リゾート・エリアには日本語を話せるカスタマー・サービス担当者がいます。

5. 90日以内なら必要ない!

- ただし、ご旅行の前に米国政府の規定により、米国を訪問または通過する旅行者は、電子渡航認証システム(ESTA)を介して許可申請をする必要があります。申請が許可されていない旅行者は、米国に入国することができません。ESTAの申請は、ESTAウェブサイトで行うことができます。申請料は\$14です。ESTAは通常一度認証されると2年間有効で、米国への複数回の渡航が可能です。ただし、2年以内にパスポートの期限が切れる場合は、パスポートの有効期限日をもって無効になりますのでご注意ください。

6. 米国への渡航者は、通常、滞在期間+6ヶ月間有効なパスポートを所持していなければなりません。

- しかし、[国別協定](#) (Six-Month Club) で定められている「6ヶ月ルール」が免除される国の国民にこれは該当しません。日本は国別協定で定められている「6ヶ月ルール」が免除される国の一つです。よって、日本国籍の方のパスポートは、米国入国日から日本に帰国するまでの間、有効である必要があります。

<https://jp.usembassy.gov/ja/visas-ja/visa-waiver-program-ja/esta-information-ja/>

7. 行きと帰りで飛行時間が違う!

- 日本からは飛行機で約6.5～7時間、帰りは向かい風となるため約8～9時間かかります。

8. 飛行機で30～50分程!

- 島間の移動はオアフ島から各島の空港を結ぶ飛行機があります。ダニエル・K・イノウエ国際空港(旧ホノルル国際空港)からカウアイ島、マウイ島、ハワイ島の主要空港へは定期便が1日約30便運航され、各島間も定期便が毎日頻繁に運航され、所要時間は30分～50分ほどなのでとても便利です。羽田及び成田国際空港からハワイ島・コナ国際空港へ直行便が週10便運航しています。その他、マウイ島ラハイナ港からは、ラナイ島マネレ港へフェリーが毎日運航しています。

ハワイ州観光局

ハワイ基礎編

ハワイ州観光局公式オンラインツール一覧

ハワイは、知れば知るほど奥深く、ハワイの歴史や文化、スポーツ、イベント、名所、音楽など幅広い分野を知るとよりハワイ通です。これらを学ぶためには、是非、ハワイ州観光局の公式サイトや SNS をご活用ください。基本情報から最新ニュース、ハワイの文化や歴史を学べるサイト等、充実したコンテンツが揃っています。

- **ハワイ州観光局公式サイト gohawaii.jp**

ハワイ各島の基本情報、エリア情報、観光スポットなど、幅広い情報をご覧いただけます

- **公式ポータルサイト allhawaii**

滞在先、アクティビティ、レストラン、ショッピング、スポーツなどハワイのあらゆる情報を、シーンや目的に合わせて簡単に検索できます。最新情報やイベントカレンダーも充実しています。また、専門分野のコラムニストによるグルメ、ミュージック、スポーツ、ファッション、アート、隣島情報、レスポンシブル・ツーリズムのコラムでは最新情報をチェックできます。また、VR 動画やハワイのプロモーション動画、レスポンシブル・ツーリズム関連の動画など YouTube 動画を検索して閲覧できます。

Allhawaii に登録することで、自分専用のマイページを持つことができます。マイページでは、インタラクティブな情報収集や訪れたことがあるスポットへの「チェックイン」、気になるユーザーがチェックする情報を「お気に入り」にしたり、気になるスポットやアーティスト、ユーザー、企業、コラムニストを「フォロー」するなど行えます。これらのアクションを行うことで、ポイントが付与され、ポイント数に応じて、ステータス（ブロンズ、シルバー、ゴールド、プラチナ、ダイヤモンド）を獲得できたり、各カテゴリーごとにチェックイン数に応じてメダルを獲得できるシステムもあります

- **アロハプログラム 公式ラーニングサイト**

ハワイの文化、歴史、自然などを正しく、楽しく学ぶ為のハワイ州観光局公式ラーニングサイト。講座やウェブセミナーでハワイを学ぶことができ、知識力を試せる「ハワイスペシャリスト検定」は、一般の方のみならず、旅行業界の皆様にも多く受検いただいています。20 歳未満が対象の修学旅行や研修旅行の事前学習用にもご活用いただけるユース検定もご用意しています。また、一定数のハワイスペシャリストが在籍する旅行会社をハワイ州観光局の「サテライトオフィス」として登録する認定制度もあります 2020 年 5 月末現在、492 店舗が認定されています。

- **SNS (Facebook, Instagram, Twitter, Line, youtube)**

各種 SNS で、ハワイの景色や最新情報、豆知識、つぶやきなどをリアルタイムで投稿しています。

P31 ハワイ州観光局 公式オンラインツール

ハワイ州観光局旅行業界サイト

ハワイ州観光局

ハワイ基礎編

ハワイ州観光局の旅行業界サイトが2020年6月1日からリニューアル公開しました。会員登録をして頂くと日々の業務に役立つツールを各種ご用意しています。なお、旧サイトでのご登録内容は自動的に移行されませんので、恐れ入りますが、皆さま新規ご登録をお願いします

各種機能

- 業界向けウェビナー、セミナーなどへの参加申し込み
- 販売販促ツールの発注
- イメージ&動画ライブラリーで必要な写真や動画のダウンロード
- グループサポート申請のオンライン申請
- ハワイ現地の各施設や、各種モデルコースを検索できる
- ハワイのマーケット数値や最新情報を含むメールマガジン